



伏虎通信 5月号

令和元年5月7日 (火)

5月1日、元号が「平成」から「令和」になりました。「令和」は万葉集にある「初春の令月にして、気淑く風和らぎ」から引用されたものであり、そこには「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」との意味が込められているとのこと。伏虎義務教育学校に集う子供たちが、何より人間を深く愛し、感謝と思いやりの心を持ち、よりよい社会の実現を目指して行動できるように、また自分の夢の実現に向けてたくましく生きることができるよう、本校の学校文化を育てていきたいと思ひます。

「食育」が始まります！

4月17日(水)、1年生の給食が始まりました。1年生の児童は、栄養教諭の授業を受け、給食について、また食することの大切さについて学びました。給食当日の食材や紙芝居を使ったお話はとても楽しく、これから始まる給食に対する関心、期待感が高まっていました。

義務教育の9年間を通して、子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校における「食育」に積極的に取り組んでいきます。



紙芝居を使って特別授業



1年生の初給食を6年生が支えます。

オーケストラがやってきた ～ベイカーズフィールド訪日団～

4月15日(月)、アメリカ、カリフォルニア州ベイカーズフィールド市の訪日団によるオーケストラ演奏会を開催しました。(1年生は、給食が始まっていなかったため、残念ながら参加できませんでした。)

オーケストラメンバーは、ベイカーズフィールド市の青少年73名の皆さんです。映画「スターウォーズ」の音楽など、どこかで聞いたことのある演奏曲を、繊細に、また迫力ある演奏で届けてくれました。子供たちはその音に聴き入り、音楽の素晴らしさを体いっぱい感じることができました。

オーケストラ演奏終了後、訪日団の皆さんへの感謝の気持ちを込めて、代表生徒が、昨年「わかやま創造科」で取り組んだ「伏虎太鼓」の演奏を披露しました。

伝統的な太鼓の演奏は、来日団の皆さんはもちろん、本校で初めて演奏を聴いた児童たちにとっても新鮮な響きがあったようで、大変好評でした。



音楽を通じた国際交流ができました。



5月行事

9日(木)	写生会 和歌山城	22日(水)	中間テスト(後期)
10日(金)	春の遠足(1~4年6年)	27日(月)	交通安全教室(1・3年)
14日(火)	リッチモンド学校訪問	28日(火)	青岸クリーンセンター訪問(4年)
15日(水)	委員会活動(6~9年)	31日(金)	校外学習(後期)
20日(月)	クラブ活動(4・5・6年)		

お知らせ: 本校のHPは次のURLになっています。本通信以外の記事も掲載しています。

<https://www.wakayama-wky.ed.jp/fukko/>